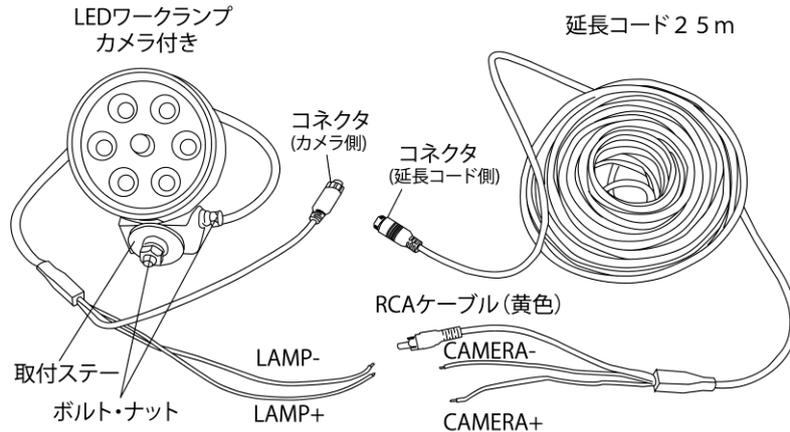


取扱説明書

LEDワークランプ カメラ付き DC24V 防水

品番：#1164800000 型式：DFLC18



1、取付方法

本商品のLEDワークランプとカメラの機能は個別に使用することができます(例：昼はバックカメラ、夜はLEDワークランプなど)。

※本商品は車輻への設置前に、必ず作動テストを実施して、正常に作動する事を確認してください。

※本商品のカメラ映像出力にはRCA端子に対応したモニターが必要です。また、モニターと接続する場合、**先にモニターの電源を入れてから、RCAケーブルを接続してカメラ(CAMERA+/-)の電源を入れてください。**映像が映らないことがあります。

※本商品のカメラは映像のみ出力します。音声出力はありません。

※本商品は、必ず車のエンジンを始動させて使用してください。

①**安全の為、本商品を取り付ける車輻のバッテリー配線を取り外して、作業をしてください。**

②車輻の陽極配線(プラス)側に赤色配線(LAMP+)を、陰極(マイナス、ボデーアース)側に黒色配線(LAMP-)を、必ず絶縁処理を施して確実に接続してください。

③取付ステーのボルト、ナットを使用して、本商品の取り付け角度を決め、車輻のボデーに確実に固定してください。

④延長コード2.5mのコネクタの矢印が向き合う位置で、奥まで確実に接続してください。次に、**コネクタ(カメラ側)のローレット部分を時計回転方向に回して確実に締め込んで**ください。締め込みが不完全な場合、中に水が入り、故障の原因になります。

⑤RCAケーブル(黄色)をモニター側のRCA端子に接続してください。

⑥LEDワークランプカメラ付きのレンズ保護シールを剥がしてください。

⑦車輻の陽極配線(プラス)側に赤色配線(CAMERA+)を、陰極(マイナス、ボデーアース)側に黒色配線(CAMERA-)を、必ず絶縁処理を施して確実に接続してください。

⑧車のエンジンを始動させると、LEDワークランプが点灯します。また、モニターの電源を入れ、チャンネルを切り替えると、カメラ映像がモニターへ映し出されます。

2、注意事項

△危険 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。)

①本商品の各部構成部品、**配線、コードは運転、走行の支障にならない位置に、確実に固定**してください。配線、コードがブレーキペダルに絡まり、事故の原因になります。

②道路運送車両法を遵守して、本商品の取り付け、使用を行ってください。

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う可能性のあるもの。)

①**配線の絶縁不良、劣化等が無いかを定期的に確認**してください。又、**配線の結束、絶縁は確実に**行って下さい。ショート、火事の原因になります。

②分解、修理、改造は行わないでください。発火したり、異常作動を起こしてけがする恐れがあります。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

①**LEDワークランプの電源電圧はDC12~24V、カメラの電源電圧はDC24Vです。**その他の電源電圧の車輻には使用しないでください。

②本商品に破損箇所が見受けられる場合、使用しないでください。

③清掃の際は、ガソリン、ベンジン等の薬品を使用せず、中性洗剤を使用してください。

④本商品は作業用ワークランプ、及びカメラです。それ以外の用途には使用しないでください。

⑤本商品のLEDランプを直視しないでください。

⑥本商品の保護等級は『IP69K(防塵：塵埃に対する完全な保護。防浸：高温、高水圧、スチームジェット洗浄の環境下でも有害な影響を受けない)』です。それ以上の環境では使用しないでください。

⑦定期的にカメラのレンズカバーを柔らかい布等で拭いて、汚れを取り除いてください。モニター映像が見難くなります。

⑧万一の故障による、本商品の取り外し費用、及び取り付け費用は、お客様のご負担になります。予め、ご了承ください。

⑨必ず、**車輻のエンジンを停止させてから、取り付け**作業を行ってください。

⑩モニターへの互換性、動作については保証できません。

